

第9回全日本オープン防具空手道選手権大会実施要綱

1、主催 日本空手道東京錬武館

後援 全日本格闘打撃空手道連盟、フルコンタクトKARATEマガジン

2、日時 令和元年9月23日(祝)9:30~16:00

開場 8時50分 受付 9時 開会式 9:30予定

3、会場 荒川区立汐入小学校体育館(2F)

東京都荒川区南千住8-2-3 (東京メトロ、JR)南千住駅 徒歩10分

4、種目

組手試合(トーナメント方式)

① 一般有段(高校生含む、身長+体重により2階級)

② 一般有級(高校生含む、体重無差別)

③ 男子シニア(40歳以上、有段有級混合)

④ 女子高校一般(有段有級混合)

⑤ 中学生の部(男子2クラス、女子1クラス)

⑥ 小学生の部(男子は学年別、女子は3クラス)

* 本年度も、小学生については、申込人数により、各クラスを上級・初級に分ける場合があります。初級(交流大会は除く他流大会入賞経験なし等)に該当し、かつ、初級クラス参加を希望する選手は「備考欄」に「初級」と記入してください。なお、初級クラスの表彰はメダルのみと致します。

⑦ 幼児の部(男女混合)

⑧ 一般男子団体(3人による団体戦、高校生、有級者可)

⑨ 一般女子団体(3人による団体戦、高校生、中学生、有級者可)

○ 団体戦について

* 先鋒・中堅で勝敗が決した場合、大将戦は実施しません。

* 道場で3人集まらない場合、希望があれば1名応援検討しますので、その場合は事前に事務局に連絡をお願いします。

(但し3団体の混成チームは認めません)

形試合(トーナメント方式)

① 高校一般(男女混合)

② 中学生(男女混合)

③ 小学5・6年(男女混合)

④ 小学3・4年(男女混合)

⑤ 小学1・2年(男女混合)

なお、申込人数により、クラスを増設、クラス合算、学年の組み合わせを変更する場合があります。

- * 形、組手のダブルエントリー可。
- * 団体戦のみの出場も可。
- * 形試合は原則として、中学生以下は準決勝まで各会派の基本形。
(準決勝から自由形)
- * 中学生以下クラスの基本形は演武時間を1分以内(結び立ちになった状態)とし、
時間を超過した場合は、コート系の「時間です」で失格とします。

5、ルール 別紙参照

6、申し込み

①参加申込書に必要事項を記入し、「総括表」に取りまとめの上、一緒に事務局宛 FAX、メールして下さい。参加費は指定口座にお振込み下さい。

②参加費

組手試合 大人(高校生含)4,000円 子供(中学生含)3,500円
形試合 大人(高校生含)3,000円 子供(中学生含)2,500円
形・組手両方 大人(高校生含)5,000円 子供(中学生含)5,000円
団体戦 1チーム 5,000円。

② 申込締切日 令和元年8月26日(FAX、メール & 振込)

③ 事務局 FAX 03-3361-9426
044-322-5559
メール renbukan-asaka@mrj.biglobe.ne.jp

⑤振込口座 川崎信用金庫 京町支店
普通口座0248967 東京錬武館 会計 仲澤麻夜

7、表彰 各クラスの優勝、準優勝、3位(2名)に賞状、メダル等を授与。
優秀選手賞複数、参加人数多いクラスは5位～8位に敢闘賞。

8、防具 面(スーパーセーフ、Kプロテクター等)、胴、拳サポーター・足甲ガード(任意)、男子は金カップを着用とする。安全防具は各自で御用意下さい。
* 拳サポーターは布製又は全空連指定又は主催者の許可を得たものとする。
* 足甲ガードは布製とする。ビニール製、革製は不可とする。

9、安全 試合中の負傷について応急処置はしますが、その後の治療について主催者は一切の責任を負いません。念のため保険証のコピーを御用意下さい。

10、事務局 お問い合わせは事務局までお願いします。

携帯電話 090-3876-6377

(出られない場合もありますが、着信確認次第折り返しいたします)

令和元年6月吉日

各 位

日本空手道東京錬武館
館長 浅香浩幸

第9回全日本オープン防具空手道選手権大会の御案内 (～2014全日本錬武館流空手道選手権大会)

梅雨の候、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本館の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年も標記大会を別紙実施要綱の通り開催する運びとなりましたが、大会会場及び実施時期の変更がございます。

ご迷惑をおかけしますが、お間違えのないよう、よろしくお願い申し上げます。

本年も、例年実施している各部門に加え、小学生の初級クラス部門を設置する予定です(交流大会は除く他流大会での入賞経験がない選手等の部門)。この部門は、例年参加人数が多い小学生の一部の学年で空手歴・試合経験による実力差が大きく、試合経験が少ない選手にも他流試合にチャレンジする機会を与えて欲しいという声に応えるべく実施し好評だった為、本年も申し込み人数により実施することとなりました。

また本年度も、決勝戦残しをやめ随時表彰を行う等、スムーズな大会運営に努めたいと考えております。

(遠方からの参加者にも配慮した、大会終了時間の大幅な短縮を目指していきます)

つきましては、是非とも多くの団体様、選手の方々にご参加いただきたく存じます。ご多用中恐れ入りますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

大会ルール

<組手>

☆試合時間:中学生以下、一般女子、シニア、団体戦は1分30秒。

一般有段、一般有級は2分。

延長は1分先取り。延長引き分けは旗判定。

☆有効打を、有効1ポイント。相当な威力がある場合は技有り2ポイント。

(原則技有りは上段、子供はよほどの強打以外有効)

☆審判の「止め」までの攻撃は、反撃も含めて全て得点を加算する加点方式。

☆掌底、背刀、手刀などの打ち技、足払いも認める。

☆防具のない上段、中段の仮当ては有効。

☆反則:バックハンド、ローキック(足払いは可)、掴み(一瞬の引っ掛けは可)

投げ、防具の無い部位への直接打撃等は反則。

通常の反則技と場外(場外は試合線から足が出た場合)を合算し、2回目から相手に有効ポイントを加算。

ただし、故意又は重大な反則は、最初から加算、失格等もある。

<形>

☆中学生以下は、準々決勝までは各会派の基本形。準決勝からは自由形も可。

一般は1回戦から自由形。

中学生以下クラスの基本形は演武時間を1分以内(結び立ちになった状態)

とし、時間を超過した場合は、コート系の「時間です」で失格とします。